

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

法人向け インターネットバンキング

「京銀インターネットEBサービス」のセキュリティを強化！

～ スマートフォンを利用し、不正利用者による振込を防止 ～

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、パソコンから振込や取引照会ができる「京銀インターネットEBサービス」のセキュリティを強化するため、本日（平成27年3月25日（水））、「ワンタイムパスワードサービス」に「スマホ認証」機能を追加しましたのでお知らせいたします。

ワンタイムパスワードサービス … 従来のIDやパスワードの入力による認証に加えて、スマートフォンに表示する「60秒ごとに変わる1回限りのパスワード」により本人認証を行うサービス。

当行では、京銀インターネットEBサービスについて、これまで「電子証明書方式」や「ワンタイムパスワードサービス」の導入により、セキュリティの強化を図ってまいりました。

今般、新たに追加する「スマホ認証」は、インターネットEBサービスで都度指定方式による振込・振替を行う際に、パソコンで振込・振替データを作成し、スマートフォンで取引内容を確認・承認することによりお取引を成立させるサービスです。万が一、パソコンがウイルス等に感染し不正な振込操作が行われた場合でも、別経路となるスマートフォンで取引内容の確認と承認が必要であるため、第三者による不正取引の防止に有効な対策となります。

当行では、今後も多様化するお客様のニーズにお応えするため、安全性と利便性を兼ね備えた質の高いサービスの提供を目指してまいります。

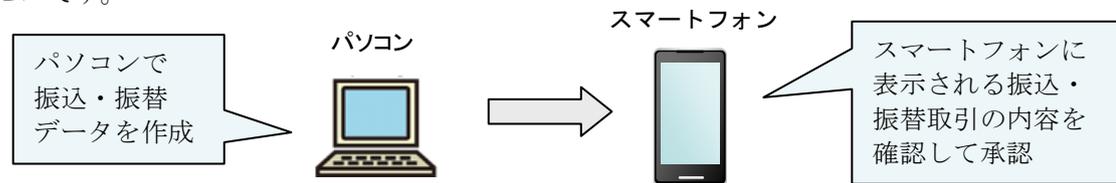
記

1. サービスの概要

(1) 「スマホ認証」について

「ワンタイムパスワードサービス」に「スマホ認証」機能を追加します。

「スマホ認証」とは、都度指定方式による振込・振替を行う際に、パソコンで振込・振替データを作成し、スマートフォンにより取引内容を確認のうえ承認することでお取引を成立させるサービスです。



万が一、パソコンがウイルス等に感染し不正な振込操作をされた場合でも、別経路のスマートフォンで取引内容の確認と承認を行うため、不正利用者による振込を防止する効果があります。
※ご利用のパソコンとスマートフォンが、同時にウイルスに感染する可能性は、極めて低いと考えています。

【「ワンタイムパスワード」認証の対象となるお取引】

対象となるお取引	認証方法	
都度指定方式による振込・振替	機能追加後の認証方法	パソコンで振込・振替データを作成後、スマートフォンにより取引内容を確認・承認する。 ※スマートフォンログイン時、「ワンタイムパスワード」は自動入力されます。
	従来の認証方法	振込・振替データの承認時に、スマートフォンに表示される「ワンタイムパスワード」をパソコンの取引画面に入力し、承認する。
総合振込	振込の実施時に、スマートフォンに表示される「ワンタイムパスワード」をパソコンの取引画面に入力し、承認する。	
給与・賞与振込		
税金・各種料金の払込み（ペイジー）	払込みの実施時に、スマートフォンに表示される「ワンタイムパスワード」をパソコンの取引画面に入力し、承認する。 ※地方公共団体宛ての払込みは認証の対象外です。	
利用者管理	ユーザの追加・変更、ワンタイムパスワードアプリ失効の操作時に、スマートフォンに表示される「ワンタイムパスワード」を入力し、承認する。	

※上記のお取引を行う権限をお持ちのユーザ様が複数おられる場合は、各ユーザ様ごとにスマートフォンをご用意いただく必要があります。

(2) ご利用対象者

「京銀インターネットEBサービス」をご契約いただいているお客様で、書面によりお申し込みをいただいた方

(3) 手数料について

「ワンタイムパスワードサービス（スマホ認証機能付）」のご利用手数料は無料です。ただし、「京銀インターネットEBサービス」のご利用にあたっては、サービス基本料等、所定の手数料が必要です。

(4) ご利用いただける環境について

対象 OS	
iOS (iPhone)	6.1、7.0、7.1、8.0、8.1
Android	2.3、4.0、4.1、4.2、4.3、4.4、5.0

※1. docomo、au、SoftBank から発売されている端末が対象となります。

2. ワンタイムパスワードアプリが利用できるスマートフォンをご用意いただく必要があります。

2. 取扱開始日

平成27年3月25日（水）

以上